

帰ってきたファールコレクション

あの「人間失格」は  
ここ埼玉の地で書かれていた

# 図書館と県民のつどい 埼玉 2009

この手記を書き綴った狂人を、私は、直接には知らず。けれど、この手記に出て来る京橋のスタンド・バアのマダム……(きり)物を、私はちよつと知っているのである。小顔の顔色のな、眼が細く吊り上つ……(きり)たほうがいいくらいの固い感じのひ……(きり)ように思われるが、私が、その……(きり)の「軍部」がそろそろ露呈……(きり)わけである。……(きり)

然る……(きり)私……(きり)葉県船橋……(きり)物でも仕入れて私の家の者たち……(きり)泥海に臨んだかなり大きいま……(きり)なわからないのである。寒い上に、リュック……(きり)押した。

そのマダムに見覚えがあり、たずねてみ……(きり)出してくれた様子で、互いに大袈裟に驚き、……(きり)もせぬのに、いかにも自慢らしく語り合い、……(きり)

「あなたは、しかし、かわらない」



出展者

- 跡見学園女子大学
- 国立女性教育会館
- 埼玉大学
- 城西大学
- 女子栄養大学
- 聖学院大学
- 文教大学
- 立教大学
- 立正大学

特別出展 埼玉大学 旧制浦高記念資料室

～大学図書館のお宝お見せします～

# 太宰治からファールまで

2009年11月28日(土)10時～16時 浦和コミュニティセンター 浦和パルコ/コムナーレ10階  
問い合わせ：埼玉県図書館協会事務局(埼玉県立浦和図書館内) TEL:048-829-2821 FAX:048-829-2979

<h1>跡見</h1> <p>学園女子大学</p>	<p>■森鷗外と子どもたち</p> <p>森鷗外(1862~1922)は夏目漱石と並び称される明治大正期の文豪であることはよく知られています。小説、詩歌、戯曲、評論、さらに外国文学の翻訳と活動の分野は幅広く、文学者として華々しい実績を残した鷗外は陸軍軍医として官職についた職業人であり、また家庭では子どもたちに優しい父親としての面を持っていました。今回の展示では文学者森鷗外だけでなく、人間森林太郎に迫ります。子どもたちや親族の随筆は「父親」「家庭人」としての鷗外を知る上で貴重な資料です。</p>
<h1>女性</h1> <p>教育会館</p>	<p>■「新聞切り抜き記事」からみる女性の歩み</p> <p>国立女性教育会館女性教育情報センターでは、全国紙・地方紙に掲載された、男女共同参画及び女性・家庭・家族に関する記事の切り抜きを収集しています。収集開始の1977年から現在にいたるまで約26万件の記事の中から、一部を紹介いたします。年代を追って見ていくうちに、女性をとりまく社会がどのように変わってきたのかを知ることが出来るでしょう。皆さんが暮らしてきたあの頃を思い出しながら、ぜひ手にとってご覧ください。</p>
<h1>埼玉</h1> <p>大学</p>	<p>■特別展「旧制浦高記念資料室オープニング記念展示」</p> <p>埼玉大学の前身、旧制浦和高等学校。その同窓会が今年3月、惜しまれつつその幕を閉じました。埼玉大学では同窓会から寄贈された貴重資料や、関係資料を保存・公開するため「旧制浦高記念資料室」を整備しました。今回の特別展は、埼玉大学での記念展示をそのまま移して展示します。</p> <p>■全部見せます「埼玉大学フェアブルコレクション」</p> <p>全国から引く手数多のフェアブルコレクションが、全国巡回から帰ってきました。コレクションの全てを埼玉の皆様にお見せします。</p>
<h1>城西</h1> <p>大学</p>	<p>■国勢調査の歴史</p> <p>第1回国勢調査は、大正9年10月1日におこなわれました。それ以前の明治32年や大正2年にも人口調査がおこなわれ、それらの調査報告書が基礎となり第1回の調査がおこなわれました。その後の調査は、詳しく正確になっていき、地方分査、産業や職業の区分などもするようになりました。戦後も調査がおこなわれ、平成17年の調査では、総人口が127,767,994人であることが確定しました。記念的調査の報告書を見ていただき、国勢調査の歴史を理解していただきます。</p>
<h1>栄養</h1> <p>女子大学</p>	<p>■「食育」に関する資料</p> <p>本学創設者香川綾は、栄養学を通して人々の健康のために尽くし「食は生命なり」という言葉を遺し1997(平成9)年に98歳で栄養学一筋の生涯を終えています。その後、健全な食生活の重要性が認識され、2005(平成17)年に「食育基本法」が制定されました。「食育」が生きる上での基本であり、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる「食育」の推進が求められています。本学創設者の精神を引き継ぐ教員・学生の研究成果として、研究論文と図書館所蔵「食育」関連資料を展示します。是非手にとってご覧ください。</p>
<h1>聖学院</h1> <p>大学</p>	<p>■「聖書」出版と翻訳の歴史(西洋編)</p> <p>「聖書」は様々な言葉に翻訳され、世界中で愛読されています。「聖書」の出版と翻訳の歴史をたどりつつ、ベストセラー「聖書」に触れてみませんか?</p> <p>■「ひらめき・ときめきサイエンス～本を解剖する～」(報告)</p> <p>研究成果の普及還元事業として、2007年度～2008年度本学で実施された中・高校生向けプログラム「本を解剖する」を紹介します。</p>
<h1>文教</h1> <p>大学</p>	<p>■文教大学文学部ゆかりの古典～日本・中国・イギリス</p> <p>文教大学文学部は日本語日文学科、中国語中国文学科、英米語英米文学科の3つの学科から構成されています。文学部がある越谷キャンパスの図書館は、各学科の特色を反映する国内外の貴重な和漢籍、西洋古典コレクションを所蔵しています。今回はその中から選りすぐりの古典資料(浄瑠璃関係、史記、イギリスの児童書)を展覧します。今から200年以上前の日本・中国・イギリスにおける先人の残した文化的遺産をご覧ください、文学部の古典の世界を存分にお楽しみください。</p>
<h1>立教</h1> <p>大学</p>	<p>■太宰治『人間失格』自筆草稿、初版本(複製)など</p> <p>『人間失格』自筆草稿(200字詰原稿用紙2枚):今年は太宰治の生誕100周年にあたります。1998年には『人間失格』の大量の草稿が夫人により公開され話題を呼びました。今回展示する資料は、1999年に立教大学に個人の方から寄贈されたものです。太宰の『人間失格』は昭和23年5月、大宮市大門町に滞在して書き上げられました。今回は自筆草稿のほか、『人間失格』がはじめて発表された学術芸文雑誌「展望」、初版本の装丁を忠実に再現した日本近代文学館による複製版、「埼玉文学散歩」など関連図書を展示します。</p>
<h1>立正</h1> <p>大学</p>	<p>■田中啓爾文庫</p> <p>「立正の地理」の礎を築いた田中啓爾先生が本学図書館に寄贈された約14,000点のコレクションは、地図や絵図など貴重なものが多く、地理学や地国学のみならず美術史学の分野からも高く評価されています。今回はその中から埼玉県に関する和装本などや出島絵巻と軸物、そして先生著(監修)の小・中学生地図・高等地図帳等を展覧します。主な展覧目録:長崎和蘭陀屋舗圖(軸物・天明4~寛政10年)、江戸より長崎まで名所旧跡道中圖(巻物・江戸後期)、埼玉縣地誌略(木版本・明治10年)、江戸切繪圖(木版色刷図・安政)、北齋漫画(木版本・文化14年)。</p>



- 電車 JR 東北本線(宇都宮線)・高崎線・京浜東北線 浦和駅 東口より徒歩1分
- 車 さいたま市営浦和駅東口駐車場(地下1~4階 850台)をご利用ください。
- 自転車 浦和駅周辺は自転車放置禁止区域に指定されていますので、地下駐輪場をご利用下さい。

浦和コミュニティセンター 浦和パルコ/コムナーレ 10階 第13集会室  
 住所: さいたま市浦和区東高砂町 11-1 10階  
 TEL: 048-887-6565 FAX: 048-887-7090

問い合わせ: 埼玉県図書館協会事務局(埼玉県立浦和図書館内) TEL:048-829-2821 FAX:048-829-2979  
 主催: 埼玉県図書館協会 埼玉県教育委員会 後援: さいたま市教育委員会